

# 京都アクアリーナの運営について

京都アクアリーナは府下唯一の国際公認プール、市内唯一の屋内アイススケート場、トレーニングルーム及びアーチェリー場を備えた総合運動公園施設として、各種競技大会の開催から一般利用まで、市民の皆様に幅広く利用されています。

## 京都アクアリーナの収入と支出（令和3年度）

＜料金体系(主なもの)＞	
プール	830 円/回（一般）
スケート	1,670 円/回（一般）
トレーニングルーム	520 円/回（一般）
アーチェリー	520 円/回（一般）
＜施設利用人数＞	
合計	131,958 人

年間総額 3.4 億円

いずれも概数  
10 円単位で四捨五入

### ＜支出＞

利用者 1 人当たりの運営経費 2,600 円 (A)

管理運営費 2,570 円	改修費 30 円
------------------	-------------

### ＜収入＞

利用者 1 人当たりの  
収入 1,010 円 (B)

年間総額  
1.3 億円

年間総額  
2.1 億円

利用料 1,010 円 (38.8%)
---------------------------

(A) - (B)  
差額 1,590 円 (61.2%)

市民の税金で負担  
(公費で負担)

- 公費負担がない場合の単純な試算を行うと、利用料は現行の 2.6 倍の額が必要となります。
- 施設を利用しない方も含めた市民の負担（公費負担）により、現行の利用料で施設が運営されています。

施設の運営費は、利用者の負担（施設利用料等）と公費負担（市民の皆様に納めていただく税金）などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組（料金値上げ（受益者負担の適正化）、維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上等）を進めてまいります。